

広報 鳥海の里

題字 開成支援課かえで寮 沢口金男

第120号 平成16年6月1日
発行 秋田県心身障害者
コロニー保護者会

保護者会事務局
TEL(0184)32-1082 FAX(0184)32-1083
生産品直売所「歩人」TEL(0184)33-4310
地域生活サポートセンター「歩人」TEL・FAX(0184)32-0123

秋田県心身障害者コロニー
秋田県由利郡西目町出戸字孫七山3の2
TEL(0184)33-2255 FAX(0184)33-2044
地域生活サポートセンター「歩人」TEL・FAX(0184)32-0123

ホームページアドレス <http://www.fukinoto.or.jp/colony> E-mail colony@fukinoto.or.jp



みたことのない花に
でもいたい
まだみない花に
さやわれながう
しぜんでほれぼれするよう
花にさいがいできたうな去
ゆめのようだがもね
あじさい寮
赤平いきこ

日本海を望む「望海の丘」

利用者の散歩にかかるコースです

主な内容

- * 次世代家族懇談会開催・意見発表… 2~3
- * 転入職員紹介…………… 4
- * 平成16年度定期人事異動…………… 5
- * 苦情解決制度について…………… 6
- * グループホーム…………… 7
- * コロニー祭のお知らせ他…………… 8



新緑のコロニー中央公園

家族懇談会開催

テーマ

利用者の地域生活を考える



四月十七日、定期総会同日の午後から次世代家族懇談会を開催しました。今回のねらいは、障害者福祉は今「施設生活」から「地域生活」への移行へ大きく流れを変えてきています。親亡き後を考え、我が子を施設に入れることによって安心感をもつていた保護者は不安を隠しきれません。そこで、保護者の不安や課題を話し合い、一人でも多くの方々に福祉の流れと現状を知つてもらおうというものです。

前支援部長（現事務局参事）の近藤英夫氏を講師にむかえ、コロニーにおける地域生活移行の現状と支援体制について講演をしていただきました。引き続き親の立場から、次世代を担う甥の立場から、そして実際にグループホームで生活している本人の気持ち、バックアップ施設職員からは実際に支援している立場としての支援状況等について発表していただきました。

ここに発表内容を抜粋して紹介いたします。

銀杏支援課保護者（父親）

細田 文夫

ノーマライゼーションという基本理念のもと、本人たちが地域で生活するわけですが、その際の医療費、医療保険はどうなつていくのだろうかという不安があります。また、地域サービスがだんだん充実していき、ホームヘルプサービスの利用により障害の重い方、高齢の方のグループホームが増えているようですが、本当に大丈夫なのだろうか。どこまで面倒をみてもらえるのだろうか。

行く末は考えるなと言いますが、やはり我が身がなくなつたら我が家はどうするのだろうかと思うのです。

さて、グループホームに行つた場合、施設に入所している場合とどこがどう変わつてくるのか。経費的にはどうでしょう。年金の受給額も前年に比べ減っています。些細な金額であつても私たちはそれを守つていかなければならぬのではないだろうか。

開成支援課保護者（母親）
立原 朋子

私の息子はこの三月で二十五歳になりました。養護学校を卒業し

てコロニーに入りました。障害としてはIQ60くらいで軽度かなということもあり、入所して半年で自活訓練の話がきました。家族は反対でしたけれども、本人は大乗り気で自活訓練に入り、翌年四月に水林通勤寮に入りました。仕事先はプリマハムに行きました。これまで一人で行動することもなかつたので仕事の面より生活面の方が重なつて体調を崩し入院してしまいました。その際の医療費は、本人が働いていたいた額を超えてストレスや体の疲れなど色々な要因で自立できるかどうかとても心配でした。二年目に入つてから、ストレスや体の疲れなど色々な要因が重なつて体調を崩し入院してしまいました。その際の医療費は、本人が働いていたいた額を超えて家族が負担することとなりました。

（中略）

社会に出てみたもののやはり自己管理ができず、病気という大きな代償をもつたわけです。十九歳で社会に出すのはちよつと早かつたかなと後悔しているところです。

昨年、地元に身体障害の方と知的障害の方の合併の通所施設ができました。息子がそこに合うかどうかはわかりませんが、息子も年を重ねて心も体も落ち着いて、更に、地域の受け皿がしっかりとすれば安心して地元に戻せるのではないかなどと思っています。



第2回 次世代

地域生活

期待と不安

銀杏支援課次世代保護者（甥）

大類 瞳美

地域で生活をすることとは、

正直なところ大変不安です。なぜか

と言いますと、私の住んでいる地域

に数年前障害者の通所施設が建設さ

れました。建設にあたり、地元の人

たちからは大変な反発があつたとい

う話を聞きました。知的障害者ゆえ

にどんなことをされるかわからない

という障害者に対する偏見や差別か

らですが、身近に障害者を持たない

地元の人たちの気持ちも最もだとい

う気がします。このように地域の方

々の理解や協力を得られないとい

うことは地域生活は難しいのではない

かと思いました。

また、叔母は重度知的障害者です
のでグループホームに行つても、働く
場所も引き受けてくれる人もいな
いと思います。そんな時日中一人で
何をしていいのか、休日をど
こまで支援していただけるものな
かとても不安です。叔母は自分の意
見も言えません。社会的な流れで地
域生活を余儀なくされた場合、叔母
は本当に幸せなのかなあと少し疑問
に思います。

本人発表

グループホームやすらぎ利用者

高橋 雄幸

私は今、グループホーム「やすら
ぎ」で生活しています。私は昭和五

十九年コロニーに来ました。グル
ープホームには平成十二年十
月に入居しました。
グループホームで暮らして樂
しいことは、町内のみんなと顔
見知りになつて声を掛け合うよ
うになつたこと、休みのときは
自由に買い物出かけたり、好
きな温泉にも行けるようになつ
たこと、町の運動会やお祭り、
スポーツ大会に参加することができ
たことです。

グループホームで暮らして困
ることはあまりありませんが、
気をつけることは、一緒に暮ら
している入居者とトラブルにな
らないように気をつけること、
自分でできることは自分でする、
生活のルールを守ることです。
これからも住んでいるみんなと
仲良く暮らしていきたいです。

支援者

グループホームバックアップ施設

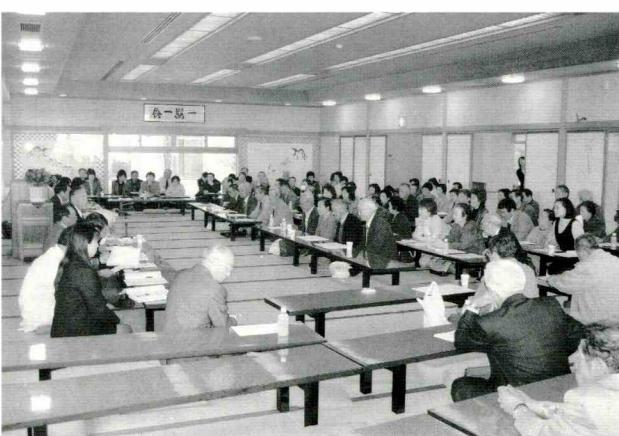
白光支援課職員

作佐部真理

現在、四人の女性が暮らす重
い知的障害をお持ちの方のグル
ープホームを担当しております。

地域での生活を希望して体験
してきた方たちは大抵「町での
暮らしがいい、コロニーに戻り
たくない」と言っています。コロニ
ーより町で暮らしたいと言わ
れています。

テーマ「地域生活
ここが心配」と
あります。心配するのではなく心
配のないように手を打つ、手立てを
講ずる、それが大切なことなのでは
ないかと思います。





転

入

職

員

紹

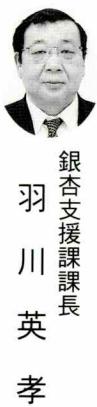
介

①現住所
②趣味
③自己PR



白光支援課課長
高橋次男

四年ぶり四回目のコロニー勤務となりました。景色は以前のままでが、施設をとり巻く環境はこの二、三年で劇的に変化しています。より良いサービスが提供できるよう、皆さんと取り組みたいと思います。

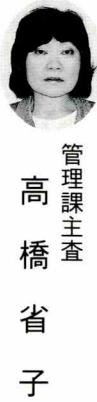


銀杏支援課課長
羽川英孝

この度、定期人事異動により六年ぶりに高清水園より着任いたしました。各寮等に向かう途中、利用者の皆さんから以前のように変わらぬ温かい挨拶をかけられ、安堵したと同時に支援制度導入二年目のもと、情勢変化に適応した福祉サービスの展開とその実現に新たな気持ちをもつて努力しなければと身の引き締まる思いであります。

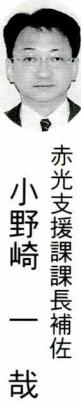
基本的には、利用者の思いに応えて日常活動の身近なところから見直し、一人ひとりの視点から必要とする施設サービスの提供に取り組み、その達成には利用者とともに感動する体制であります。今後ともどうかよろしくご支援ご協力ほどお願いいたします。

①雄物川町
②室内のリフォーム・装飾
③グルメな料理を自分流（安価な食材）にアレンジするのが天才かな
!!「人の心と身体を元気に育てる



赤光支援課課長補佐
小野崎一哉
高橋省子

この度の定期人事異動で八年ぶりに高清水園より転勤して参りました。コロニー内に足を踏み入れると、玄関先で顔なじみの利用者の皆さんから温かく声をかけられ、緊張感が一瞬にして和らぎました。喜んでくれることは本当にありがたいことです。感謝するとともに人ととの営みの大切さを改めて実感した次第です。職場では、利用者の皆さんとの個性と能力を十分に発揮し、園生活が明るく、楽しく、のびのびと元気に過ごせるよう支援して参りたいと思つておりますので今後ともよろしくお願い申し上げます。

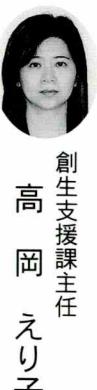


赤光支援課課長補佐
小野崎一哉
高橋省子

るためには食べる事が一番大事なこと」皆さんの健康な心と身体の維持は食事を作っている栄養士、給食担当者であることを再度自覚し、味はもとより愛情のこもった食作りに努力してまいります。

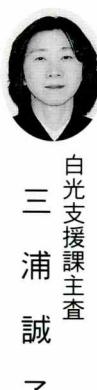
この度の異動で創生園ふじ寮で勤務させて頂くことになりました。毎日、日本海と鳥海山を見ながらの通勤です。一日も早く、利用者の皆さんの名前を覚え、支援に努めたいと思いますので、よろしくお願いします。

①秋田市
②テニス・ピアノ・食べ歩き
③この度の異動で創生園ふじ寮で勤務させて頂くことになりました。毎日、日本海と鳥海山を見ながらの通勤です。一日も早く、利用者の皆さんの名前を覚え、支援に努めたいと思いますので、よろしくお願いします。



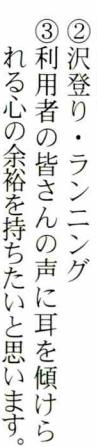
創生支援課主任
高岡えり子

①本荘市
②湯めぐり
③高清水園で二年間いろんな事を学び、少々吸収しすぎたのか一回り大きくなってしまったようです。また初心にかえり、明るく楽しく過ごしたいと思います。どうぞよろしくお願ひします。



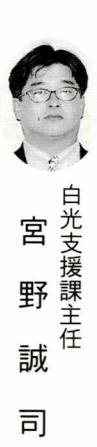
白光支援課主査
三浦誠子

①本荘市
②沢登り・ランニング
③利用者の皆さんとの声に耳を傾けられる心の余裕を持ちたいと思います。



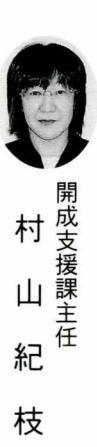
白光支援課主任
長谷川雄三

①大森町
②ドライブ・食べ歩き
③元気で、楽しい寮生活が過ごせるように、日本一の明るく身軽な『肥満支援員』を目指して、程良く頑張りたいと思います。



白光支援課主任
宮野誠司

①秋田市
②スポーツ観戦と食べ歩き、旅行
③小さい頃、犬のお尻を咬まれた苦い経験があります。開成更生棟に「ワンワン」と吠える物体がこれを機に克服出来るかしら?色々な面で気の抜けない毎日です。どうぞよろしくお願ひします。



開成支援課主任
村山紀枝

①本荘市
②読書・スポーツ観戦
③二年ぶりのコロニーです。利用者の皆さんに励まされながら仕事をしております。楽しく生活できるよう頑張ります。宜しくお願い致します。



白光支援課主事
鈴木綾子

①秋田市
②スポーツ観戦
③初めてのコロニー勤務で不安だけですが、自分にできることは一生懸命がんばります。どうぞよろしくお願いします。



赤光支援課主事
佐々木知喜

①本荘市
②本を読むこと
③久しぶりにコロニーへ戻ってきました。新たな気持ちで頑張りたいと思っておりますので、よろしくお願ひいたします。



創生支援課主事
宮田雅恵

①本荘市
②祭りめぐり 活気あるお祭りや、伝統あるお祭りを見に行くのが好きです。
③わからないことばかりで戸惑うことでも多々あると思いますが、健康第一で頑張りたいと思います。よろしくお願ひいたします。



総務課主事
田口恵理

平成16年度定期人事異動												新 所 属			旧 所 属													
主事				主任				主査				主事				主任				主査				新 所 属				
鈴富	宮	近三塚	高佐	三新	斎	渡柳	小村	羽越	宮阿	高斎	三塚	宮和	奥高	加工	田橋	藤橋	藤口	岩崎	時雄	身体障害者更生訓練	センター管理課長	新所属	旧所属					
木田	野	長谷川	藤浦	木本	橋浦	野田	藤野	辺原	上川	谷田	部岡	藤岡	浦本	田村	省均	美智彦	理恵	智恵	彦	診療所主事	センター管理課長補佐	新所属	旧所属					
綾	誠	雄	誠	房	次	知志	博	一保	敬弘	真英	和雅	拓善	史勝	史葉	高水園	赤光支援課主事	銀杏支援課主事	赤光支援課長	開成支援課主事	開成支援課長補佐	新所属	旧所属						
子毅	司	三薰	子	薰	子	男	喜子	司子	哉子	進子	子澄	孝子	恵子	司子	子	子	子	子	子	南部老人福祉総合エリア	養護老人ホーム主査	新所属	旧所属					
白光	白光	高清水園	成人支援課主事	白光支援課主事	赤光支援課主事	赤光支援課主査	企画指導課主事	企画調整課主事	企画調整課長	企画調整課長補佐	企画調整課主事	企画調整課長	企画調整課長補佐	新所属	旧所属													
支援課	支援課	児童指導課主査	児童指導課長補佐	児童指導課主査	児童指導課主事	企画指導課主事	企画指導課主事	企画指導課主事	企画指導課主事	企画指導課主事	企画指導課主事	企画指導課主事	企画指導課主事	企画指導課主事	企画指導課主事	企画指導課主事	企画指導課主事											
主事	主任	主査	主任	主任	主任	主任	主任	主任	主任	主任																		
◆退職（三月三十一日付）												新 所 属			旧 所 属													
創生支援課長	赤光支援課長補佐	白光支援課長補佐	赤光支援課長補佐	白光支援課長補佐	白光支援課長補佐	白光支援課長補佐	白光支援課長補佐	白光支援課長補佐	白光支援課長補佐	白光支援課長補佐																		
鷹児	福伊	島玉	田藤	直洋	リツ子	直子	直子	直子	直子	直子	直子	直子	直子	直子														
お疲れさまでした。												新 所 属			旧 所 属													
今後ますますのご活躍をお祈り致します。																												

苦情解決制度について(お知らせ)

コロニーでは平成13年4月1日から、苦情解決事業を実施しておりますが、この度の定期人事異動により担当者に入れ替わりがありましたのでお知らせします。

「苦情解決制度」とは、利用者や家族のみなさんからの苦情や相談を受付け、適切な福祉サービスを安心して利用できるよう支援する仕組みです。

記

受付担当者・苦情解決責任者と第三者委員の紹介

〈直通電話〉	〈受付担当者〉	〈苦情解決責任者〉
創生園 (Tel 0184-33-4530)	斎藤三紀夫・高橋ひろみ	塚本 勝司 (支援課長)
銀杏園 (Tel 0184-33-4531)	伊藤 洋子・畠山ケイ子・阿部 正紀	羽川 英孝 (支援課長)
赤光園 (Tel 0184-33-4533)	高橋ふじ江・福田誠一郎	斎藤 保子 (支援課長)
白光園 (Tel 0184-33-4534)	加藤 陽子・富田 育	高橋 次男 (支援課長)
開成園 (Tel 0184-33-4536)	近藤 浩・三浦 久子	大村田紀代輝 (支援課長)

〈第三者委員〉	堀江 剛弘 (西目町社会福祉協議会副会長) 西目町沼田字新道下2-366 Tel 0184-33-3251
中村 正勝 (学識経験者)	西目町沼田字新道下2-371 Tel 0184-33-3250
池田千紗子 (西目町議会議員・西目町手をつなぐ親の会会长) 西目町西目字湯保62 Tel 0184-33-3721	

苦情の受付は直接、電話、書面などにより、各園の苦情受付担当者が随時受付します。
なお、第三者委員に直接苦情を申し出ることもできます。

平成15年度（平成15年4月～平成16年3月）は、コロニー全体で延べ139名の方が面談され、相談件数は186件寄せられました。

「苦情はあって当たり前」という認識をもち、様々な苦情から職員が学ぶ姿勢で利用者の要望や意見を聴き、利用者の自己決定・自己実現の支援を行うことを基本にサービスの向上や改善に努めました。又、意思表示が苦手或いは困難な利用者の思いを積極的に受け入れる努力をしました。

具体的には、「通院・行事の詳細な情報が欲しい」との要望に対し、通院予定表や行事計画を利用者の朝の会等で提示したことでの了解が得られました。

又、ある時、言葉を話せない利用者が真剣な表情で何かを訴えようとしている場面に居合わせ、担当職員と共に、じっくり対応した結果本人の思いを引き出すことができ、要望を実現することができました。

寄せられた苦情に対し、より迅速・適切に対応することで職員との信頼関係ができ、利用者に安心感をもってもらうことができました。

平成15年度の相談内容と結果については、平成16年4月14日第三者委員に状況を説明しました。

今後も苦情相談がしやすい雰囲気作りと、支援者側に強く求められるコミュニケーション能力を高める努力をしていきたいと考えております。

グループホームが新たに誕生しました

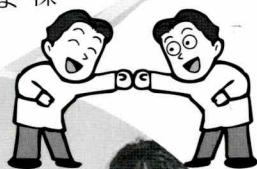


開設／平成16年2月1日
バックアップ施設／白光園
入居者／女性4名（平均年齢51.2才）
住所／西目町沼田字西潟346-14
0184-33-4556
コロニーよりバスで約10分

わかば

平成十一年十月グループホーム「わかまつ」の開設に始まり、「やすらぎ」「あおぞら」「そよかぜ」に続き、更に三棟のグループホームが開設されました。

七棟のグループホームで生活する入居者の方々は、地域の皆さんのご理解とご支援をいただき楽しく過ごしております。



開設／平成16年4月1日
バックアップ施設／創生園
入居者／男性4名（平均年齢62.5才）
住所／西目町海士剥字海士剥下52-48
0184-33-4334
コロニーよりバスで約15分

お月森



開設／平成16年4月1日
バックアップ施設／創生園・銀杏園
入居者／女性4名（平均年齢61.2才）
住所／西目町海士剥字海士剥57-1
0184-33-4888
コロニーよりバスで約15分

ひだまり



「天気の良い日には、散歩などに出かけたい」と声をはしませています。 目下の楽しみは、コンビニやスーパーでの買物です。美容院や床屋さんも近くにあり休みの日に出かけます。

コロニーの主な年間行事

- 4月 ●花見
- 5月 ●野外昼食会
●東北地区ソフトボール大会秋田県予選大会
- 6月 ●コロニー祭
●中央地区ソフトボール大会
- 7月 ●コロニー夏祭り
●中央地区廿子レクリエーション大会
- 8月 ●盆供養
●盆帰省(8月10日~20日)
- 9月 ●スポーツレクリエーション
●野外昼食会
- 10月 ●中央地区知的障害児(者)スポーツ大会
●管理者杯ゲートボール大会
●保護者会 先進地視察研修旅行
- 11月 ●収穫感謝祭
●コロニーふれあい文化祭
- 12月 ●正月帰省(12月20日~1月10日)
●実践発表会
- 1月 ●新年茶会
- 2月 ●雪上レクリエーション
- 3月 ●ひなまつり

※各支援課の計画により7月~10月に一泊及び日帰り旅行が実施されます。

平成16年

6月13日(日) 10:00~14:00

会場: 秋田県心身障害者コロニー中央公園
(雨天時: コロニー一体育館)



梅若麻貴子
NHK民謡グランプリ
内閣総理大臣賞受賞
秋田県芸術選奨受賞



浅野克子
民謡日本一
ミソホレコード専属



松本由佳
歌謡界の新星

コロニー祭

どこまでも

夢の風船 飛んで行け

チャリティース 利用者 赤平いき子さん

9:20~コロニー軽音楽サークルによる演奏

(佐藤観内と男女四楽坊)

10:00~オープニングセレモニー

10:35~利用者による演芸(赤光園)

11:00~秋田民謡若手による歌謡・民謡ショー

(梅若麻貴子・浅野克子・松本由佳)

12:00~昼食休憩

13:00~利用者・職員による演芸(近藤浩 舞踊一座)

13:30~西目中学校吹奏楽演奏

バス運行時間

(迎え)第1便 7:30 木花駅 発	(送り)第1便 12:30 発
(8:10 西目駅 発)	(12:30 西目駅 着)
第2便 9:10 西目駅 発	第2便 14:40 発
第3便 9:30 本荘駅 発	(15:00 西目駅 着)
(9:50 西目駅 発)	(15:30 本荘駅 着)
第4便 10:50 西目駅 発	第3便 15:10 発
	(15:30 西目駅 着)
	(16:00 本荘駅 着)

寄付金

西目町 海士剥簡易郵便局様

雄物川町 小松田アイ子さん (男鹿市出身)

飯田川町 佐藤幸吉様 (秋田市出身)

(故)佐藤源一さんの保護者様 (東由利町出身)

ありがとうございました

利用者の動き

△入所

二月十日 白光園ひまり寮 (秋田市出身)

二月十二日 戸田葉子さん (秋田市出身)

二月十三日 富樫こすもす寮 (大曲市出身)

二月十七日 工藤理江さん (秋田市出身)

二月二十日 佐藤伊藤かおるさん (秋田市出身)

二月二十一日 開成園あやめ寮 (秋田市出身)

二月二十二日 銀杏園はまなす寮 (秋田市出身)

二月二十三日 佐藤志賀正喜さん (秋田市出身)

二月二十四日 佐藤千野正喜さん (秋田市出身)

二月二十五日 佐藤からまつ寮 (仁賀保町出身)

二月二十六日 佐藤基さん (男鹿市出身)

二月二十七日 佐藤基さん (秋田市出身)

二月二十八日 佐藤千代子さん (本荘市出身)

二月二十九日 佐藤千代子さん (大内町出身)

二月三十日 佐藤千代子さん (藤里町出身)

二月三十一日 佐藤千代子さん (仙南村出身)

三月一日 佐藤千代子さん (秋田市出身)

三月二日 佐藤千代子さん (秋田市出身)

三月三日 佐藤千代子さん (秋田市出身)

三月四日 佐藤千代子さん (秋田市出身)

三月五日 佐藤千代子さん (秋田市出身)

三月六日 佐藤千代子さん (秋田市出身)

三月七日 佐藤千代子さん (秋田市出身)

三月八日 佐藤千代子さん (秋田市出身)

三月九日 佐藤千代子さん (秋田市出身)

三月十日 佐藤千代子さん (秋田市出身)

三月二十一日 創生園さざんか寮 (男鹿市出身)

井上清助さん (天王町出身)

創生園ふじ寮 (雄物川町出身)

六角キミ子さん (岩城町出身)

銀杏園すずらん寮 (太田町出身)

藤原ミチヨさん (山内村出身)

銀杏園からまつ寮 (矢島町出身)

今野芳雄さん (矢島町出身)

以上グループホームへ

赤光園あざみ寮 (象潟町出身)

武立ムツさん (象潟町出身)

菅原弘子さん (二月一日)

開成園あやめ寮から

小熊耕悦さん (二月五日)

銀杏園からまつ寮から

開成園からまつ寮へ

藤田健蔵さん (四月一日)

銀杏園からまつ寮から

創生園あかしや寮へ

福田君雄さん (山内房子さん)

山内房子さん (山内房子さん)

山内房子さん (山内房子さん)

山内房子さん (山内房子さん)

山内房子さん (山内房子さん)

ご冥福をお祈り致します

△利用者

二月十二日 かえで寮 佐藤幸一さん (六十二歳)

△保護者

かえで寮 佐藤幸一さん (六十二歳)

かえで寮 佐藤幸一さん (六十二歳)